

2021年6月18日

## BMW、スタートアップ企業向けのコンテスト「サステナビリティー360」を開催

9月のドイツ国際モーターショー（IAA）にて最優秀企業を表彰  
最優秀企業は「BMW スタートアップ・ガレージ」プログラムに参加

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長:クリスチャン・ヴィードマン）は、BMW グループのスタートアップ支援プログラム「BMW スタートアップ・ガレージ」のもと、革新的かつサステナブルなビジネスモデルを全世界のスタートアップ企業から募るコンテスト「サステナビリティー360（360° Sustainability Challenge）」を実施する。

「サステナビリティー360（360° Sustainability Challenge）」では、リサイクル材、サステナブルサプライチェーン、高効率生産、モバイルインテリジェンス、スマート施設運営、顧客中心モビリティ、サステナブル技術、の7つの分野における革新的なビジネスモデルを募集し、最優秀スタートアップを選出する。6月28日まで全世界のスタートアップ企業に対して募集をし、BMW スタートアップ・ガレージの審査員による選考を経て、7月22日に公開デモデイを迎える。デモデイでは、選出されたファイナリスト企業が、BMW 全社に向けてピッチを行う。その上で、本年9月にミュンヘンにて開催予定のドイツ国際モーターショー（IAA）において、最優秀企業が表彰される。最優秀スタートアップ企業は「BMW スタートアップ・ガレージ」プログラムに参加し、BMWとさまざまな協業機会が与えられる。

「サステナビリティー360（360° Sustainability Challenge）」の応募要件は以下のとおりとなっている。

- サステナビリティーに関連した技術および試作品または商品を有する
- VC またはアクセラレーターから出資を受けている
- 法人格を成し、フルタイムチームである

「BMW スタートアップ・ガレージ」は、BMW グループと協業が可能なプロトタイプ商品を持つスタートアップ企業を対象としたドイツ・ミュンヘンの本社を拠点としたプログラムであり、既にシリコンバレー、上海、テルアビブにおいても実施されている。採用されたスタートアップ企業は、BMW の各領域のエキスパートによるサポートや、プロトタイプの商品化に必要なエンジニアや各種ツールなどの支援を受けることができる。対象は自動車関連事業に限定し BMW グループの今後のモデルに関して高機能化／高付加価値化につながる製品／サービス提供が可能な、実用的なサプライヤー候補としてのスタートアップを発掘するためのプログラムでもある。昨年は、BMW ジャパンとして初めて、経済産業省が推進するスタートアップ企業の育成支援プログラム「J-Startup」と連携の上で「BMW Startup Garage 2020 Pitch Day」を開催した。

「サステナビリティー360（360° Sustainability Challenge）」募集サイト（英文のみ）

[www.bmwstartupgarage.com/opencall-sustainability/](http://www.bmwstartupgarage.com/opencall-sustainability/)

BMW Startup Garage 公式サイト (英文のみ)  
<https://www.bmwstartupgarage.com/>

**本件に関する読者および視聴者からのお問合わせ先:**

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>